

第26回 本渡南地区「健康づくり」ミニバレーボール大会 開催要項

1. 目的 ミニバレーボール大会を通じて、本渡南地区民相互の親睦と融和を深めるとともに、健全な体力づくりを図り、明るい豊かな町づくりに努める。
2. 主催 本渡南地区振興会 本渡南体育協会
3. 共催 本渡南公民館
4. 後援 本渡南区長会
5. 日時 平成25年2月17日(日)
午前8時30分 開会式
開会式終了後、準備が出来次第試合開始
6. 会場 天草高等学校 体育館
7. 参加資格 本渡南地区民であること
8. チーム編成 区単位を原則とするが、2・3区の複合チームでの参加も認める。
同時に出場できる選手は、5名または6名とし、1チーム5名以上10名以内(監督1名・選手10名)とする(監督の選手兼務は可能)。
チーム編成はフリーの部と45歳以上の部とし、女性は常時3名以上出場すること。
審判員を3名選出すること。
9. 試合方式 リーグ戦及びトーナメント戦方式とする。
10. 表彰 フリーの部と45歳以上の部毎に、上位3チームを表彰する。
11. 申込み先 本渡南地区振興会(本渡南公民館)
TEL・FAX 22-4342
12. 申込締切 平成25年2月1日(金)
13. 監督会議 平成25年2月6日(水)
午後7時30分から 本渡南公民館(抽選会、練習日程の調整も行ないます)
14. その他 選手・役員の事故による補償については、公民館総合補償制度、本渡まちづくり事故見舞金支給規則及び市民総合賠償補償保険を適用する。

第26回本渡南地区「健康づくり」ミニバレーボール大会 競技規則

1. コート バドミントンダブルスコートを使用する。
2. ネット
 - ・ネットはバドミントンネットを使用する。
 - ・ネットの高さは中央部で2メートルとする。
3. ボール ボールは円周77cm～79cmの白色チューブボール(軽量ボール)を使用する。
4. 人数 同時に出場する選手は、1チーム5名または6名とする。

5. 競技

ジャンケンにより、サーブかコートを選択する。

試合は1セットマッチとし、31点を先取した方が、勝ちとする。

作戦タイムは1回とることが出来る。時間は30秒以内とする。

サーブは、1回とし、腰から下で打つこととする。カットサーブは禁止する。

触球は3回とし、3回目にネットに触れたときに限ってあと1回の触球が許される。

サーブ権を得たチームは、右回りに1つずつ移動する(ローテーション)。

選手交代は、審判の許可を得て行なう(回数は自由)。

チェンジコートは16点で行なう。

6. アタック

前衛の女性及び60歳以上の男性は、アタックライン内側からのジャンプアタック可。

60歳未満の男性は、アタックライン内側からのジャンプアタックは不可。

ただし、片足をついてのアタックは可。

アタックライン外側からジャンプアタックしたときは、アタックライン内側に着地してはいけない(アタックラインに触れてもいけない)。

返球だけならジャンプしてもよい。

後衛からアタックラインの前に出た移動攻撃は禁止する。

7. 反則

オーバーネット 手がネットから出てはならない。

タッチネット ネットに触れてはならない。

ホールディング ボールを掴んだり、停止させてプレーしてはならない。

ラインクロス サーブを打つときに、エンドラインに触れてはならない。

ドリブル 2回続けてボールに触れてはならない。

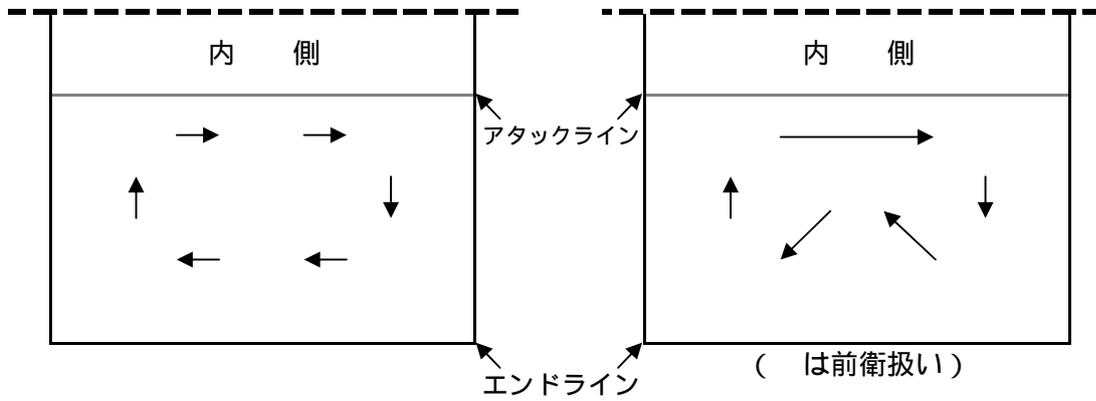
8. その他

ローテーションの位置

下図のように右回りに1つずつ移動する。

【6人の場合】

【5人の場合】



サーバーの位置

右後衛の人がサーブを行なう(の人。番号はサーブを打つ順番)。

予選リーグ順位決定の方法

- ・勝数の多いチームを上位とする。
- ・勝数が同じ場合は得失点差の大きいチームを上位とする。
- ・勝数、得失点差が同じ場合は、代表5人によるジャンケンとする。